



報道発表

平成 29 年 3 月 2 日

イノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合の投資について

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：室田 浩司）を無限責任組合員とするイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP1 号ファンド」）は、京都大学の研究成果を活用するベンチャー企業である株式会社 FLOSFIA（以下「FLOSFIA」）（本社：京都市西京区、代表取締役社長：人羅俊実）に対する投資を実行いたしました。

○FLOSFIA への投資実行について

FLOSFIA は、真空装置を使わない画期的な製造方法 MISTEPITAXY®法によって α -Ga₂O₃（ α 型酸化ガリウム）を用いたパワー半導体デバイスを開発・製造する京都大学発ベンチャーです。 α -Ga₂O₃ は京都大学 藤田静雄教授により見出された画期的なパワー半導体材料であり、電力変換損失を大幅に削減しつつ電力変換回路全体のコストを大きく低減することが期待されています。FLOSFIA は、世界に先駆けて α -Ga₂O₃ 半導体の研究開発に取り組み、ダイオード（SBD）の実証試作に成功、また世界最小の特性オン抵抗や高速スイッチングを確認するなど、画期的な成果をあげてきました。更に新規 p 型半導体酸化イリジウム（ α -Ir₂O₃）を発見してノーマリーオフトランジスタ（FET）の基礎技術の構築にも成功しております。

省エネへ取り組む世界的な動きの中で、機器の電力を制御するパワーデバイス市場は着実な伸びが期待され、産業、自動車・電装、新エネルギー等の分野における省エネの切り札として、 α -Ga₂O₃ は、その量産化が囑望されています。京都 iCAP は、今回の投資により FLOSFIA が製造ラインを構築し、世界に先駆けて α -Ga₂O₃ 半導体の量産化を実現することに期待して、下記のベンチャーキャピタルおよび事業会社とともに総額 7 億 5 千万円の第三者割当増資に応じ、うち当社は 1 億円の投資を実施いたしました。

【第三者割当増資の引受先】（※）それぞれが運営するファンドにて引受

みやこキャピタル株式会社（※）	（本社：京都府京都市、代表取締役：山口哲史）
株式会社環境エネルギー投資（※）	（本社：東京都品川区、代表取締役：河村修一郎）
株式会社東京大学エッジキャピタル（※）	（本社：東京都文京区、代表取締役社長：郷治友孝）
ニッセイ・キャピタル株式会社（※）	（本社：東京都千代田区、代表取締役：有馬英二）
株式会社安川電機	（本社：福岡県北九州市、代表取締役社長：小笠原浩）
京都大学イノベーションキャピタル株式会社（※）	（本社：京都府京都市、代表取締役：室田浩司）
フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（※）	（本社：京都府京都市、代表取締役社長：松本直人）



FLOSFIA 会社概要

設立 平成 23 年 3 月 31 日
事業内容 MISTEPITAXY®法による α -Ga₂O₃ パワー半導体デバイスの開発・製造
本社所在地 京都府京都市西京区
代表取締役 人羅 俊実

○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学に属する研究者による知（研究成果・技術等を含む）を事業化することを目的とする企業（共同研究企業からのカーブアウトを含む）へ、投資その他の支援を行うことを目的に、平成 26 年 12 月に国立大学法人京都大学の 100%出資子会社として設立されました。当社は、平成 28 年 1 月に京都大学及び民間金融機関からの出資を受け、当社を無限責任組合員とする 160 億円の KYOTO-iCAP1 号ファンドを組成いたしました。

当社では、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果を基に、その実用化を志向する大学発ベンチャーに対して、期間 15 年のファンド運用期間を活かして、シード・アーリーステージの段階から長期に亘る支援・出資を行ってまいります。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
京都大学国際科学イノベーション棟東館 4 階
投資部：楠美公 管理部：齊藤賢一
TEL：075-753-5303 FAX：075-753-7592
E-mail：info@kyoto-unicap.co.jp